

エゴマ種子搾油かすは会津地鶏に給与でき α-リノレン酸含量が増加する

福島県農業総合センター 畜産研究所 養鶏科

1 部門名

畜産－鶏－その他

2 担当者名

鈴木庄一、沼玲子、橋本武、阿部正彦、佐藤妙子、酒井隆

3 要旨

会津地鶏に対し、生活習慣の予防に効果があるとされている n-3 系多価不飽和脂肪酸を多く含むエゴマ種子の搾油かすを配合飼料の 3 から 5 % 添加して給与したところ、鶏肉中の α-リノレン酸が増加することが明らかとなった。

- (1) 1 日 1 羽当たりの飼料摂取量に、大きな差は見られないことから、常温保管したエゴマ種子搾油かすの嗜好性に問題はない (図 1)。
- (2) 解体調査の結果、雌のと体重、雄雌のモモ肉、雌のムネ肉で差があり、3 % 添加で大きい傾向が見られた (表 1)。
- (3) エゴマ種子搾油かすを配合飼料の 3 ~ 5 % 添加給与するで、ムネ肉、モモ肉中の α-リノレン酸が増加した (表 2)。

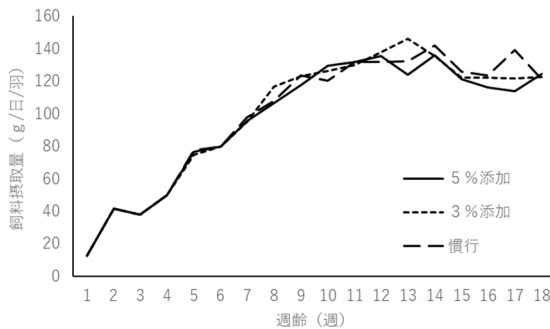


図 1 1 日 1 羽当たり飼料摂取量

表 1 解体調査

区	性	日齢	と体重(g)	モモ肉(g)	ムネ肉(g)
5%添加区(n=5)			3,283 ± 131	803 ^a ± 27	429 ± 19
3%添加区(n=5)	♂	120	3,491 ± 145	845 ^b ± 19	452 ± 28
慣行区(n=6)			3,268 ± 256	805 ± 40	428 ± 54
5%添加区(n=5)			2,230 ^a ± 90	473 ^a ± 30	334 ^a ± 18
3%添加区(n=5)	♀	120	2,466 ^b ± 31	531 ^b ± 17	362 ^b ± 3
慣行区(n=6)			2,395 ± 205	493 ± 33	355 ± 31

※異符号間に有意差有り (ab $p < 0.05$)

表 2 脂肪酸組成 (雄)

区		脂肪酸組成 (g/100g)					
		パルミチン酸	ステアリン酸	オレイン酸	リノール酸	α-リノレン酸	アラキドン酸
5%添加区	ムネ肉	27.6	6.1	37.8	14.4	3.2	0.6
	モモ肉	26.9	5.4	37.9	14.4	3.1	0.6
3%添加区	ムネ肉	27.7	6.9	35.6	16.5	2.9	0.6
	モモ肉	26.2	6.8	36.4	16.8	2.7	1.1
慣行区	ムネ肉	27.5	7.0	38.6	15.2	0.8	1.0
	モモ肉	26.9	6.2	38.7	15.0	0.8	1.0

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 30 ~ 令和 2 年度
- (2) 研究課題名 県産ブランド地鶏の安定生産・高付加価値化利用技術の確立

5 主な参考文献・資料

なし